

一宮西病院を受診されていた患者さんのご家族の方へ

当院では下記の研究を実施しています。この研究は一宮西病院倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。

もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	パルボシクリブ投与中の好中球減少下での治療継続と発熱性好中球減少リスク
研究機関名	一宮西病院
研究機関の長	院長 上林弘和
担当科	薬剤科
研究責任者	主任 江尻将之
試料・情報を利用する院外の研究機関名・研究責任者名	小牧市民病院 薬局 主任 山本泰大
研究意義・目的	再発乳癌患者におけるパルボシクリブ投与中の好中球減少の発現状況を明らかにするとともに、ANC 1000/ μ L 未満で治療が継続された症例における発熱性好中球減少（FN）の発生率を評価することを目的とする。さらに、FN 発生に関連する臨床的因子を探索的に検討する。
対象の患者様	2021 年 1 月から 2025 年 12 月までにパルボシクリブで投与された患者様
研究方法	電子カルテによる後方視的な調査
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2027 年 03 月 31 日
研究に使用する試料・情報	電子カルテに保存されている年齢、ECOG Performance Status、BMI、BSA、併存疾患、既治療ライン数、WBC、ALC、NLR、Alb、Scr、Ccr（Cock-croft）、eGFR、T-Bil、AST、ALT、パルボシクリブ投与量、減量歴、投与歴（日）G-CSF 使用歴、ステロイド併用歴
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望されない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
その他	既に実施済みの診療情報から、お名前、住所など個人を特定できる情報を削除して解析を行います。結果を学会や論文などに発表することがありますが、患者様を特定できる個人情報情報を公開することはございません。
問い合わせ先	一宮西病院 薬剤科 担当者:薬剤師 江尻 将之 〒494-0001 愛知県一宮市開明平 1 番地 電話 0586-48-0077